



こやらい

スクール・コミュニティだより 2021年度 No.2
《柳井市スクール・コミュニティセンター》
TEL. FAX 0820-22-0630

地域学校協働活動推進員がおじゃましています

地域学校協働活動推進員の岡室真文です。地域学校協働活動推進員の役割について、前号で簡単に触れました。4月から6月にかけて、学校運営協議会(13校15回)、応援団総会(5校5回)におじゃまさせていただきました。昨年度までは、勤務校以外の学校運営協議会への出席は、前任校(東和中学校)の連携校であった周防大島高等学校だけでしたので新たな発見や学びに毎回触れることができ、大変楽しくうれしい時間を共有させていただいています。

今後も、各校におじゃまさせていただきます。中学校区を一つのまとまりとした地域協育ネットの会議等もぜひお願いします。

『コミュニティ・スクール』と『スクール・コミュニティ』

『スクール・コミュニティ』について、前号の最後に少し書かせていただきました。今回は、今一度『コミュニティ・スクール』と『スクール・コミュニティ』についてまとめておきたいと思います。

『コミュニティ・スクール』: 地域とともにある学校づくり …… 学校の姿
学校運営協議会(学校の運営とそのために必要な支援について協議する合議制の機関)が設置してある学校のこと。

『スクール・コミュニティ』: 学校を核とした人づくり、まちづくり …… 地域の姿
「コミュニティ・スクール」の語順を単に逆にしただけではない。学校づくりからさらに進んで、学校を含む地域づくりに力点を置いている。地域は人によって成り立つことから、人づくりを基点とすれば地域づくりが確かなものとなる。子どもたちや地域の人々が集まる学校を核とし、様々な年齢層の市民が交流を深め絆を生み出していくことが「スクール・コミュニティ」の理念。そこで、学校応援団をはじめとする地域学校協働活動を通じて、見えてくる子どもたちの良さや課題を地域・家庭・学校が共有しながら、人づくり、まちづくりへの歩みを進めていくことが大切。



日積小学校におじゃましました

6月9日(水)、グラウンドで学校応援団のみなさんとの対面式、引き続き体育館で学校応援団の方々も一緒の拡大大学校運営協議会が開催されました。協議会では、低・中・高学年の3部会に分かれ、「学校・地域連携カリキュラムを踏まえた授業づくり」について、地域の方々と先生方が一緒になった熟議が展開されました。

グラウンドも体育館も笑顔と一体感で溢れていました。

